

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第2部門第3区分

【発行日】平成25年10月24日(2013.10.24)

【公表番号】特表2013-505842(P2013-505842A)

【公表日】平成25年2月21日(2013.2.21)

【年通号数】公開・登録公報2013-009

【出願番号】特願2012-530927(P2012-530927)

【国際特許分類】

B 2 4 D 7/06 (2006.01)

【F I】

B 2 4 D 7/06

【手続補正書】

【提出日】平成25年9月5日(2013.9.5)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

研磨材物品であって、
第1及び第2の対向する主面を有する一体式弾力部材を備え、前記部材が、
中央に配置されたコアと、
複数の開口部又はセルを備える周辺環と、を備え、
前記周辺環は複数の研磨ゾーンを備え、前記研磨ゾーンは前記一体式弾力部材の前記主面の少なくとも1つを貫通して突出する研磨粒子を備え、
前記研磨ゾーンは前記少なくとも1つの主面から外向きに延び、
前記コアには実質的に研磨ゾーンがない、研磨材物品。

【請求項2】

研磨ディスクであって、
複数の開口部又はセルを備える第1及び第2の対向する主面を有する研磨層と、
前記研磨層の少なくとも一面上に配置された少なくとも1つの支持材層と、を備え、
前記研磨層は、前記研磨層の主面の少なくとも1つを貫通して突出している研磨粒子を含む複数の研磨ゾーンを含み、
前記研磨層は前記少なくとも1つの支持材層を超えて延び、周辺環を形成し、
前記少なくとも1つの支持材層は前記研磨ディスクのための支持フランジを形成する、
研磨ディスク。

【請求項3】

研磨材物品であり、
2つ以上の一体式弾力部材を備え、それぞれの部材は第1及び第2の対向する主面を有し、前記部材の少なくとも1つは、
中央に配置されたコアと、
複数の開口部又はセルを備える周辺環と、
間に挟まれておりそれぞれの部材の少なくとも1つの主面と接触している中間層と、を備え、
前記周辺環は複数の研磨ゾーンを備え、前記研磨ゾーンは前記一体式弾力部材の前記主面の少なくとも1つを貫通して突出する研磨粒子を備え、
前記研磨ゾーンは前記少なくとも1つの主面から外向きに延び、

前記コアには研磨ゾーンが実質的になく、
前記中間層は研磨可能な材料を含む、研磨材物品。

【請求項 4】

研磨材物品を製造する方法であって、
第 1 及び第 2 の対向する主面を有する一体式弾力部材を提供する工程において、前記部材が、
中央に配置されたコアと、
複数の開口部又はセルを備える周辺環と、を備え、
前記セルが前記一体式弾力部材の少なくとも 1 つの主面を貫通して突出し、
前記コアには実質的にセルがない、工程と、
研磨粒子を前記セル内に配置する工程と、
前記研磨粒子が前記セル内に定着されるように前記一体式弾力的ディスクを処理する工程と、を含む、製造方法。

【請求項 5】

研磨材物品を製造する方法であって、
第 1 及び第 2 の対向する主面を有する一体式弾力部材を提供する工程において、前記部材が中央に配置されたコアを備える工程と、
レーザー又は電子ビーム溶接、ろう接、焼結、加熱、溶着、浸潤、加圧、スタンピング、鍛造、又はこれらの組み合わせを用いて、開口部又はセルを有する周辺環を前記中央に配置されたコアと結合する工程と、を含み、
前記周辺環は、前記一体式弾力部材の少なくとも 1 つの主面から突出した研磨粒子を含む少なくとも 1 つの研磨ゾーンを備え、前記研磨ゾーンは少なくとも 1 つの主面から外向きに延び、前記コアには実質的に研磨ゾーンがない、製造方法。

【請求項 6】

研磨ディスクを製造する方法であって、
複数の開口部又はセルと、
研磨層の少なくとも一面上に配置された少なくとも 1 つの支持材層と、を備える第 1 及び第 2 の対向する主面を有する研磨層を含むシートを提供する工程と、
前記研磨層を露出するために前記少なくとも 1 つの支持材層を貫通してエッチングする工程と、
前記研磨ディスクを前記シートから抽出する工程と、を含み、
前記研磨層は、前記研磨層の主面の少なくとも 1 つを貫通して突出している研磨粒子を含む複数の研磨ゾーンを含み、
前記研磨層は、前記少なくとも 1 つの支持材層を超えて延び、周辺環を形成し、
前記少なくとも 1 つの支持材層は、前記研磨ディスクのための支持フランジを形成する、製造方法。